

人のうごき (50.4.1現在)	
男	15,579人
女	16,580人
計	32,159人
世帯数	7,717

教育福祉センターを建設

～スタートした新年度勝山市予算～

総額四十一億三千余万円

教育福祉・生活環境を最重点に

さくらの四月、住みよい町づくりとあわせ市民生活の実現を目指して昭和五十年度勝山市政がスタートしました。予算規模は一般会計、特別会計合わせて総額四十一億三千五百五十万円で前年度に比較して、二六・二％の伸びとなりました。

今年度は教育福祉センターの建設、学校施設の整備などで昨年度より大きく伸びたものです。予算編成にあたっては財政硬直化をきりぬけることと市民の福祉向上を重視し、①健全財政の堅持、②教育福祉の充実、③生活環境の整備の三つを柱に調和のある発展をめざしています。なお、今年度をもって赤字解消も完了し、財政再建団体の指定が解除されます。今年度の主な事業を紹介します。

財政再建

赤字解消は今年度で完了

市は昭和四十三年財政再建団体の指定をうけてから、財政再建を怠りませんでした。今年度ですべての赤字が解消し、財政再建団体の指定が解除されます。当初の計画は五十四年度で完了することになっていましたが、計画より四年短縮できたことは市民各位の市政に対する深いご理解とご協力のお陰と感謝しています。

教育福祉

教育福祉センターの建設と学校施設の整備、父兄負担を軽くする

市民の教育福祉の殿堂となる教育福祉センター（鉄筋コンクリート三階建て約三千五百平方メートル）が今年度から二か年の計画で建設されることになりました。この建設資金に大阪の多田清氏が三億五千万円寄付してくださりましたことはご承知のことでしょう。センターは成器西小学校が旧勝山中学校へ移転することになっているので、その跡地に建設されます。

生活環境

道路の改修舗装、水路

三百平方メートル、村岡小学校改築（鉄筋コンクリート三階建て八百平方メートル）、野向小学校屋内体育館改築（鉄筋コンクリート造り四百五十八平方メートル）、旧勝山中学校校舎改修、南中学校グラウンド整備、中部中学校渡廊下などに三億五千八百四十三万九千円の巨額の費用を投資します。義務教育費の父兄負担を軽くするため、今年は昨年より更に児童生徒一人当たり二百円の予算を増額しました。社会福祉にも力を入れ、今年も上野保育園建設補助金を昨年に続いて二百五十万円補助します。



春の日ざしをあびて桜並木を行く保育園児たち（弁天堤で）

よせいっばい

改良などをすすめ、下水道も本格的調査に入ります

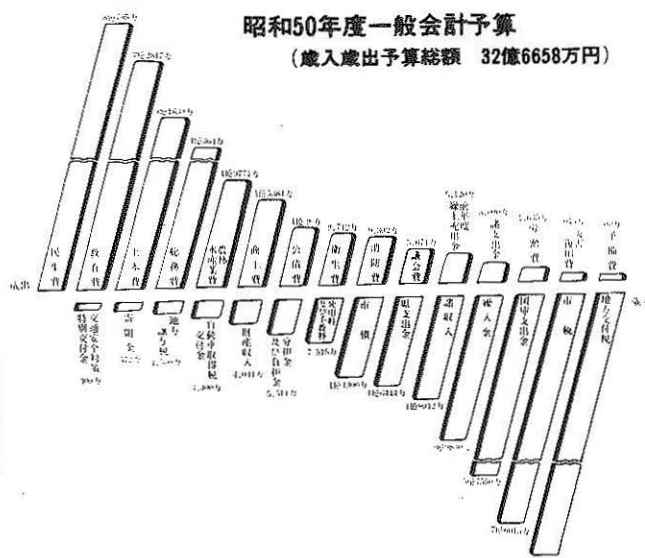
市民の生活環境をよくすることは市政の大きな柱の一つです。生活道路の改修と舗装は一億三千六百五十万円、水路や橋の改良に八百七十万円、公共下水道調査費として二千万円、交通安全施設に三百五十万円など主なものですが、生活環境の整備に力を入れます。

産業の振興

繊維不況打開を強く要請し農林業の構造改善を進める

繊維不況の打開に市は全力を挙げて国に働きかけています。一方農林業が見直される時代となり、構造改善などに一億三千三百七十七万八千円を計上、産業の振興に力を入れます。

昭和50年度一般会計予算 (歳入歳出予算総額 32億6658万円)



所信表明

財政の健全化と教育福祉の充実を

市長 高野春三

日本の経済は高度成長から安定成長に移行し、物価もやや安定のきざしが出てきた。しかし失業者の増大、不況で国民総不安の状態のなかで勝山市は特に不況の風が厳しい。

財政事情の悪化の主なものは人件費増、超過負担の増加、公債費の増大等で、市民が財政の硬直化に特に強い関心をもっている。五十年度予算編成においては、この硬直化を切り抜け

ることと市民の福祉向上を考慮したのでご理解願いたい。今後の情勢は春闘の動向をにらみ合わせながら考えていく。政府の政策からインフレも沈滞気味になってきたが、あくまで健全財政を堅持していく。

現在最も重要なことは、市民生活の安定であり、不安の除去である。繊維の不況打開は強く国に要請して、特に働く者の安定策を訴えていく。

また、農林業を見直す時代にいったので農林業の振興、開発をはかり勤労者の定着化をすすめると同時に失業対策として、公共事業の投資を出来る限りやりたい。

市政に対する主な考え方は、健全財政の堅持、教育福祉の充実、産業開発と振興、生活環境の整備（数年先を考慮して行う）である。財政面は五十年度で赤字解消できるので再建団体の指定が解除される。しかし、五十一年以後もこれまでの苦勞をかみしめ、絶えず余剰金を持って対処していく。人件費の増大は給与アップだけでなく、人員増という面があるので、ムダのない運営を行う。

教育福祉の充実については、大阪の多田清氏からの寄付金三億五千万円を建設資金にして、教育福祉センターを建設する。完成目標を五十一年十月頃におき今年着工したい。建設予定地は、成器西小学校を旧勝山中学校跡に移転する答申を得ているので現西校跡に建設する。

旧勝中の改築整備を急ぎ、九月から開校できるように努力する。また、村岡小学校校舎の改築、野向小学校屋内体育館の改築も行う。西校跡地はセンターだけでなく、公園、駐車場もつくる。

今年度は財政事情を考え手数料、使用料等を適正な価格に引上げたい。また公共用地の地代の不公平は正も三か年計画で行う。生活環境の整備をはかるため、下水道の調査を完了すれば直ちに国へ申請することにしていく。

広域行政で建設するじん芥焼却場の問題は本年はせり着工できるところに努力していきたい。原山開発については企業を賛助して早期着工のメドをつけた。法恩寺のグリーン・センターの設置は地元市としての事業という考えで努力していく。市民のみなさんのご理解とご協力をお願いする。

たばこ消費税は大切な市の財源です…たばこは市内で買ひましょう

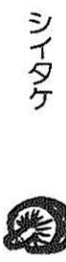
野菜を食べて健康を!

…くすりになる野菜いろいろ…

ピーマン
ビタミンA・Cが特に多い。動脈硬化、高血圧症の予防となり、皮膚のかぶれ、吹き出もの、シミ、ソバカス等によい。



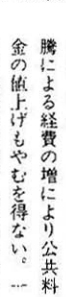
シシトウ
風味がよいので食欲をすすめ、低カロリー食品として胃腸の負担を軽くし、肥満、糖尿病、じん臓病に効果があり、動脈硬化の予防、脳神経の不調を正常化する作用や整腸、制ガン作用等もある。



キャベツ
胃腸の潰瘍の予防に効果があります。なるべく新鮮なものを選び、長く加熱した方が効果があります。



カボチャ
体内でビタミンAとなるカロチン(黄色)が多く、皮には葉緑素が多く含まれています。タネをいって中身を食べてと前立線肥大の予防になります。



午後それぞれ一回ぐらい運行できないか。
総務課長③北郷一大野間直行バス運行についてはこれまでにも京福側へ打診しているが実現していない。バスダイヤが交通機関の停車場を拠点に組まれている。車両、人員等の関係から現時点では無理なので時間をかけて交渉していく。
林議員④市役所の機軸の統廃合をやる考えはないか。
市長④三年前に実施したが、時代に即応したものでなければならぬので市民の要望を聞いていく。現在は改革する考えはない。

流れば明治時代につくられ、終戦によって六・三・三制と大きく変わり、四十六年中教審の答申を経て現在に至っている。情報化時代の影響は大きく、これに対処するには学校、家庭、社会教育が一体となつてやる熱意がなければならぬ。大いに喚起していく。愛情のある教育とは、教えて敵ならざれば愛はなしだと考えているので行動を起す教育をすすめる。
山岸議員①基礎整備も進み、農業経営が大型化した。経営の自立を促すため農協とタイアップして、共同作業受託センターをつくる必要があるか。どうするか。また休耕地や不作付けが多いがその対策、林産物の振興などについてどう考えているか。
市長①農協を中心にしてそれぞれ協業化が行われるようになってきた。市も協力して自立経営に資したい。休耕地の復旧も奨励している。山林の活用については第一次林業構造改善事業に続いて第二次もやる考えている。
山岸議員②交通道現年金に物価スライド制を取り入れ増額する意思はないか。また受給資格の所得制限をはずす考えはないか。

か。
市長②社会福祉の先取りが地方自治体の財政硬直化の要因をなしている。自治省は指導している。検討し入れなければならない。他の方法を考えていく。
福祉事務所長②市独自の制度である。他の年金、手当等ともあるがよく検討していく。
山岸議員③教育福祉センターの維持管理についての方針はどうか。
市長③センターの管理は経済的な管理方法を検討したい。委託管理などもあるが設計が煮つまった時点で議会、市民の方々に相談したい。
山岸議員④広域行政でじん芥焼却場を建設することになっているが見通しはどうか。
市長④大野市長が交渉に当たっているが地元との折衝が煮つまっていない。具体的なつづめをして五十年六月頃には工事の見通しができると思う。

山岸議員⑤保育料値上げの要請を説明願いたい。
市長⑥国の単価基準が年々改正されることにより保育単価も変る。保育の給与は勤続年数の関係から国の基準では無理であるため超過負担となっている。各市町村の実情を調査して改善されるよう働きかけていきたい。
山内秋雄議員①雪による浸水防止の対策とその原因は何か。
建設課長①住民が流雪を計画的に行わない。水路の勾配がゆるく急曲しているものは調査して改良している。水路そのものに欠陥があるものは逐次改修していきたい。

福祉事務所長⑤腰痛は保母という職業からのものでなく女性の体質がなり易いという医師の話である。健康管理については、栄養、休養、睡眠を十分とすることと中腰にならないよう工夫することをすすめている。今後連絡を密にして管理していきたい。公私立の給与格差が現在認められない。経営権、人事権は私立の場合理事長にあるが行政指導はどうか。
山岸議員⑥市議会での一般質問を職員に内閣放送で聞かせるが、係長クラスに傍聴させてはどうか。
市長⑥課長がそれぞれの方法で職員に伝達していると思うが課長会議を開いて勉強し、更によく伝達できるように努めたい。
池内議員①財政再建団体も五十年で解消される。組織も五十年で税の落込み、物価高騰、人件費の増大等、財政運営に不安を感ずる。総合振興計画基本構想は三か年のローリング方式をとっているが、財政事情によっては構想を変更しなければならぬのではないか。
市長①財政は心配だが工夫と努力により市民に迷惑をかけないように健全な財政運用をすすめる。

特に人件費など経常費の節約をはかる。基本構想はいまのところ変更しない。時代の移り変りにおいて検討し、ご相談していく。
池内議員②本市の林野面積は七八割あり、市有林も全国有数である。民有林の植林をすすめるため市の補助金を出し、若い人に植林意欲を喚起させてはどうか。またオートバイでも行ける作業林道を開発すべきだと考えるがどうか。
市長②林業の振興は大切なことだ。農林業を見直すムードが出てきたが若年層には歓迎されないようだ。もっと意欲を燃やしてほしい。市の補助金については財政上の問題もあり考えていないが林道の開発には努力していく。
武内議員①地方自治体の財政硬直化の一因として、県は市に多くの超過負担をかけていることにあるが、財政制度の抜本的改革をはかるべく、県に働きかけるべきではないか。不況と物価高の現況から市民生活を圧迫する公共料金の値上げを抑制しなければならぬが考えを問う。
市長①市財政のみでなく市民生活も圧迫されている。物価高騰による経費の増により公共料金の値上げもやむを得ない。一度に大幅な値上げにならないよう少しずつ改正したい。超過負担分については補助金が少し増え、補助率の改正、税の再配分、国の事務量に対する経費増額などを強く要請して負担超過を解消するよう努力したい。

武内議員②国、県の事業を誘致して失業者の救済をはかれないか。
市長②新企業を開発、誘致できればよいが現状では望めない。余剰労働力は、県の建設事業の拡大を要請して振り向けるよう力を注ぎたい。
武内議員③市税の徴収状況について問う。
税務課長③市税の決算を比較すると四十八年度より全体で二%伸びている。一部高額滞納者があるが保全的担保はとつて努力している。不況だからといって厳正公平な徴収態度でのぞむ。
武内議員④牧場による公害問題の解決について県の態度があまりいいである。この問題に對し市の見解を問う。
市長④県は無責任な態度である。地元協力のひとつも一日も早く解決するよう県に働きかけていく。
武内議員⑤南部中学校の寄宿舎についての予算が計上されていない。どのようにする考えか。
教育課長⑤季節的であるのと今査し設置するよう努力したい。本年度は宿舎を借り、舎監を配置して事欠かないようにしていく。
武内議員⑥保育料値上げの要請を説明願いたい。
市長⑥国の単価基準が年々改正されることにより保育単価も変る。保育の給与は勤続年数の関係から国の基準では無理であるため超過負担となっている。各市町村の実情を調査して改善されるよう働きかけていきたい。
山内秋雄議員①雪による浸水防止の対策とその原因は何か。
建設課長①住民が流雪を計画的に行わない。水路の勾配がゆるく急曲しているものは調査して改良している。水路そのものに欠陥があるものは逐次改修していきたい。

山内秋雄議員②市街地にはかなりの私道があり、一般市民も広く利用しているものも多い。このような私道について市から何ら恩典がないが、市の考え方方針を問う。
建設課長②住宅を建てるため私道を作った場合に多く見られる。市道編入については市長が適当と認め、議会の議決を得なければならぬが、市民の生活道路である以上ケースバイケースで考えていく。編入の条件としては、道路の幅員、他の道路との連絡、土地の無償提供が挙げられる。
山内秋雄議員③食糧問題がクローズアップされている今日、市内でもまだかなりの休耕地を見受けるが、その復旧対策を問う。
農林課長③米の生産調整政策により八十一ヘクタールが休耕地に回復されているが、現在五十五ヘクタールが休耕地に回復されている割合は六八%である。残りの面積は生産性、機動性が低いところと思われる。しかし、なるべく復旧するか他の作物の植栽を促していく。
山内秋雄議員④教育福祉センターの設計構想のなかに老人身体障害者の利用配慮は考慮しているか。
企画財政課長④一階を福祉関係とし、老人の施設と身体障害者の施設にするよう計画している。
山内秋雄議員⑤四十八年策定された総合振興計画は十三か年を予測して計画されたものだが高度成長から低成長へ移行している経済情勢の急変をどう受けとめているのか。
企画財政課長⑤総合振興計画は基本構想、基本計画、実施計画から成っていて三か年計画によりすすめられるローリング方式を採用している。財政面からは緊急を要する事業を優先していききたい。
山内秋雄議員⑥市民全体の道徳心が薄く、個人主義的になってきた傾向にあるがどのように対処するのか。
教育課長⑥市民の道徳心を高めるため学校、家庭、社会で十分教育活動がなされるよう努力したい。
斎藤七左門議員①森林都市としての環境を備えているが、民有林の植林、林道開発が他市町村と劣っている。五十年年度から本市が大規模林業団地に指定

され第二次林業構造改善事業が始まるがこれに対処した林務行政を行うため林務課を設置する考えはないか。
市長①林業は本市の重要な産業である。今後一層努力していきたい。他市町村に比較しても決して悪くないと考える。知事のグリーン計画の発表は一昨年の青空対話の時野原や法恩寺山開発の構想を話し合ったのがきっかけとなった。小原、法恩寺大幹線林道と二本もあるのは勝山市だけだ。林務課の設置は研究の余地があり、課がなくとも仕事は大いにやっていた。
斎藤七左門議員②中尾の天下橋は二十年も経過し老朽化が激しい。早急につけ替える必要があるが見通しはどうか。
建設課長②老朽しているが五十年で建て替える予定である。
斎藤七左門議員③長山町にある警察官舎から汚水が水路に流れて困るとのことだが、対策はあるか。
建設課長③冬期の流雪溝として目的もあるので、国、県に働きかけているので五十年年度中には改修に着手する。
斎藤七左門議員④小原大幹線林道が土砂崩れや排水溝が土砂でつまっているが維持管理をどうするのか。
農林課長④大幹線林道は四十四年着工して毎年延長しているが未改修が三、四残っている。交通不能箇所は現在はない。路面の補修は農林課のブルドーザーでやる。雪解けと同時に査察して災害復旧で処理したい。
斎藤七左門議員⑤北谷小学校の老朽化が目立って激しく部分補修などでは追いつかないが改築整備について考えを問う。
教育課長⑤北谷小学校の整備については根本的にどのようにしたらいいのか考えている。現在の児童数、学級数に合わせて補修及び改築していくのが筋だと思う。本館と体育館の危険度について年次計画に入れて処理したい。

とびだすな あのみち そのみち こうさてん

5月12日～21日まで春の交通安全運動



「さああててをあげて渡りましょう」

春の交通安全運動が、五月十二日から二十一日までの十日間県下一斉に繰り広げられます。昭和四十九年中に全国で発生した交通事故は、発生件数四十九万四千五百五十二件、死者数一万一千四百三十二人、負傷者数六十五万一千四百二十一人となりました。前年に比較しますと発生件数一六・四％、死者数二一・六％、負傷者数一七・五％といずれも減少しました。福井県で発生した交通事故は発生件数四千七百七十二件、死者数百七人、負傷者数五千九百八十二人でした。前年に比較しますと発生件数二一・一％、死者数二四・六％、負傷者数二二・五％といずれも減少。勝山市での発生件数は九十四件、死者数三人、負傷者数百二十一人、前年に比較すると発生件数一四・五％、死者数四〇％、負傷者数一五・三％といずれも減少となりました。しかし油断は禁物です。市民こそ交通安全を合言葉に交通安全運動を進めましょう。

子どもの事故 その実態

中学生以下の子どもの交通事故はほとんどの場合で、どんな時間帯に、どんな状態を起しているか、四十七年、四十八年の交通事故統計を参考にその傾向を探ってみました。

自宅から一〇〇メートル以内で多発

死亡事故では、五〇％前後が自宅から百以内のところで起きています。ほんとうに、親の目の前で事故が起きています。この現実をもう一度確認してみましょう。

70％以上は路上への飛び出し

歩行者の事故原因は路上への飛び出し、車の直前直後の横断幼児のひとり歩きがトップを占めていますが、子どもの事故も例外ではなく、七〇％以上は路上への飛び出しです。次いで車の直前直後の横断が一七％、幼児のひとり歩きも一・四％前後発生しています。

あぶない！

では、一日のうちでもっとも死傷事故の多い時間帯は何時頃でしょうか。統計によりますと十六時から十八時の間で、死

傷事故の二四・二六％を占めています。十四時から十六時も二〇％台にあります。子どもにとって十四時から十八時は危険な時間帯です。また曜日別にみますとだいたい平均して起きていますが、月曜、土曜に比較的多発しています。



86パーセントは

家庭生活圏で、次に学校環境と家庭環境とで死傷事故が多く発生しているかといえますと八六％前後は、家庭生活環境下で発生しています。しかも保護者なしの子どもの単独行動中の事故が約五〇％を占めています。学校環境においては、登校(園)・学校環境も下校(園)中の方がわずかに多発の傾向を示しています。

山火事・留守火災を防ごう!!

火入れは必ず届出を



山火事防止看板を取付ける署員

空気が乾燥して火事になりやすいシーズンになりました。市消防署は、これからの山菜シーズンに発生する山火事と農繁期に多い留守火災をなくそうと強く呼びかけています。これから植林のための「地こしらえ」や「せんまい」「わらび」など山菜を求めて山へ出かける人が多くなっています。山のたき火やその不始末、タバコの投げ捨てなどが原因で山火事がおきる事が多くなっています。勝山市内でも毎年このシーズンに山火事が発生しています。このようなことがおこらないよう市民一人ひとりが注意しなければなりません。大切な緑と資源を守るため火のついでを必ず守ってください。

火入れは一度にしないで、少しずつ区切って上の方からおこなってください。火入れや土手焼きをする時はぬれシロなどを用意してください。火入れ、たき火、たばこの吸い殻は完全に消したつもりでも、風とか気温の上昇で枯れ草が再び燃えることがあります。その後始末を十分確認してください。また農繁期と行楽期に入り家を留守にすることが多くなり、そして老人や子どもだけで留守番をする事も多くなります。そのため留守中に火事になると発見が遅れ大火になるだけでなく、尊い命まで奪われてしまうという痛ましい事故にもなりまう。このようなことにならないよう、次のことがらを必ず守ってください。お出かけ前に一度火の元を確かめてから出かけましょう。

勝山警察署

新庁舎で業務開始

村岡町滝波へ移転

村岡町滝波に建設された勝山警察署の新庁舎がこのほど完成、四月十七日から業務を開始しました。新庁舎は鉄筋コンクリート二階建て(千二百二十平方メートル)で、冷暖房完備でデスクスペースを十分確保。一階には署長室、事務室、会計室、交通係、刑事、防犯係、二階には会議室、調停室、武道場整備係があります。旧庁舎と違い敷地も大きく三千七百四十五平方メートルあり、六十台収容の駐車場も完備しています。庁舎の周囲にはポプラや桜など約五十本が植えられ、市民に親しまれる警察署になりました。場所はセーレン平泉工場の前を北方へ約二百三十メートル行ったところ。県道には標識が建てられています。



今年着工する教育福祉センターの設備費にと多額の寄付が相次ぎ関係者はこの善意に感謝しています。寄付されたのは、村岡町滝波の平沢寛さん(会)と東京都豊島区在住の山本友章さん(会)の二人で、平沢さんと山本さんは実の兄弟で、二人の父平沢善兵衛さんがこのほど永寿を迎えたこと、母の十三回忌をそれぞれ記念して三十万円を同センター



除草剤(クローレートソーダ)は使用方法が簡単で、よく雑草が枯れるので広く家庭で使われていますが、消防法で規定されている危険物である塩素酸ナトリウムが九十八・五％含まれています。これに熱を加えたり、衝撃を与えたり、少量の強酸が混ると暴発したりいたしますので、使用する時は全部使ってしまうようにし、決して残さないでください。万一残った時は、異物の混合をさけて、湿らないように密封するようになしてください。

市民総合相談

行政 苦情 問題 人権 交通 事故
5月は21日休です
市民会館へどうぞ

労働保険

年度更新のお知らせ

申告と納付期限は5月15日です。昭和五十年年度の労働保険の年度更新手続きの時期になりました。今年度は労災保険率が昭和五十年一月一日より引上げられたこと、四月一日より雇用保険法が施行されることにより、業種によっては概算申告分より雇用保険率が異なることなどから指導することがありますので、必ず指定受付会場へおいでください。別に郵送されました「労働保険概算確定保険料申告書」の提出は早めに済ませてください。申告書は、福井労働基準局、労働基準監督署、福井県雇用保険課でも受け付けています。もし申告についてわからない点がありましたら、貸金台帳(建設事業は契約書、工事台帳)と印章を持参のうえご相談ください。四月一日より労災保険、雇用保険とも、即、小売・サービス等五人未満の零細規模事業が全面適用になりました。申告と納付は必ず期日まで(手続きを) 福井労働基準局 福井県雇用保険課

相づく縄文遺跡発見

早期の押型文土器片も

滝波土地地区画整理事業区域から

昨年十一月、鹿谷町本郷地帯の圃場整備工事現場から、縄文時代の土器、石斧などが多く発見されました。直ちに工事を中心して、市教育委員会では発掘調査をする事になり、本年三月二十四日から二十七日までの四日間、県教育庁文化課の指導のもと発掘調査を実施しました。

調査の結果、この遺跡は縄文時代中期、晩期を中心とした複合遺跡であることがわかり、土器、石器などとともに集落の遺構（千五百平方メートル）を確認しました。

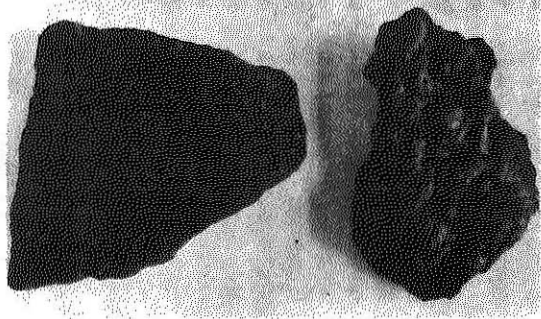
この遺跡の保護について地元の関係者と話し合いをすすめ、原始人の重要な遺跡をぜひ保護しようと工事の一部を変更、この遺跡を永久に保存することにしました。

また四月七日には、村岡町滝波の土地地区画整理事業区域内から福井県内では最も古く珍しい縄文早期（約八千年前）の押型文土器片が発見され、考古学上、貴重なものと話題になっていました。



▲鹿谷遺跡の発掘調査（鹿谷町本郷で）

滝波で発見された北陸でも珍しい縄文早期の押型文土器片



（せがめ）古墳調査の時に同じような破片一点が出土しているだけです。この滝波には縄文後期（約三千五百年前）の集落跡、その他若干の中世陶器片、土器片が確認されました。

市教育委員会は、この貴重な遺跡の保護策について、地元関係者の方々と協議をすすめています。

「押型文土器」縄文早期の土器の一形式で押型文様が施されているもの。この文様は細い丸棒に刻文をつけ、土器面に回転させて施したものです。

告知板作り 交流を密に

青年グループが 呼びかける

市内の青年グループが交流を密にして住みよい明るい勝山にしよう、と、ヤングニュース告知板作りを急いでいます。

市内には青年ばかりで組織するサークルやグループが数多くありますが、お互いの情報が交換されず事業もバラバラであったり、交流もされず発展性に欠けていました。

このため勝山青年会議所（野辺総治理事長、五十六人）が昨年秋から音頭をとり、市内のローターアクトクラブ（木下広巳会長、十六人）やまがら（石井英雄会長、十八人）レンゲ草（鳥山竜雄会長、十九人）勝山市連合青年団（川村善勝団長）の四グループに、互いの知識や技術を交換し合い、実のある活動をしよう、と呼びかけたところ、各グループともこの趣旨に共鳴市民の中核となって住みよい明るいふる里づくりを目指そうと青年連絡会（仮称）を結成しました。

お互いの情報を交換し合うためと市民にグループの活動を理解してもらう目的で、ヤングニュース告知板を作り、市内三十か所に取り付けることになりました。



告知板作りに精出す会員ら

告知板は青年会議所広報委員長の谷口英一さん（三〇）が中心となり作成された。このほど沢町の光明院境内に仲間六人が集まり、最後の仕上げのペンキ塗りに精出しました。

出来上がった告知板は一・五寸四方のベニヤ板に特と屋根を付けたもので、色は明るさを表すようオレンジをふちどりに、緑

豊かなふる里を象徴して下地をグリーンにしてあります。費用は六万円が仲間が出し合いました。この告知板は近く取り付け、ヤングニュースを掲示することにしています。

この作業をすすめた谷内さんは「青年だけの告知板に限定せず市民の自治組織の広報板としても利用してもらい、ふる里の発展に役立てば嬉しい。若い仲間がヤングニュースをきっかけに深いきずなと団結の輪を広げていきたい」と話しています。

はしご車の代わりに出場させたクレーン車に消防署が考案した独特のゴンドラを取付け、次から次へと救出、見事な訓練を披露しました。

今回の演習には初めて市医師会（坪川信行会長）から四人の医師も参加、臨時救護所（中部中学校）を設置、ケガ人の応急手当を行い、大災害時の救護訓練も行いました。

一斉放水の後、郡町一丁目の道路で観戦式がありました。午前十時からは、百四十年の伝統を持つ名物行事、走りやんこがあり、走りやんこは各分団対抗とあって大はりきり、本町一丁目から長山公園までの三、を赤や黄色などの、まとい、を持って行い競争、A・B二組に分かれて行われ、Aが力走する団員に声援を送っていました。

成績は、A組⑦七分団（野向町）②一分団（勝山地区上地区）③四分団（平泉寺町）B組①特設分団（消防本部）②一分団（蓮羽町）③八分団（荒土町）でした。

なお、この日、永年動線などで表彰をうけた個人、団体は次の方々です。

市消防署は四月十三日春の消防演習を行い、市民に日頃の訓練を披露しました。また伝統を誇る走りやんこも行われ、まといを持って走る消防団員に市民は声援を送っていました。

春のフーン現象下に郡町一丁目の勝山病院ボイラー室から―――出火という想定で午前八時三十分サイレンが鳴ると同時に消防署員、消防団員、地元自衛消防隊員ら約五百人と消防車二十台が参加、特別救助隊が逃げ遅れた患者を屋上へ避難誘導しました。

表彰章

米村祐雄（特）辻富夫（二）松村晴光（二）長谷川明（三）山内吉兵衛（四）山本数雄（五）芳沢康孝（六）藤沢勤一（七）木下太郎（八）笠松電夫（九）織田武士（十）前川英正（十一）

永年動線精進章

逢生幸義（二）中村勉（三）藤塚豊、高田信一郎（七）長尾敏輝

▽市消防団長表彰

表彰章

土谷嘉満（特）小林保（二）近江九二男（二）林博三（三）岡田昭郎（四）永下弥作（五）松崎洋一（六）片山修一（七）山内長作（八）笠松一郎（九）斎藤俊信（十）酒井久幸（十一）

表彰状

中村忍（一）

芋頭絞（無火災）

第一分団、第二分団、第四分団、第五分団、第六分団、第七分団、第十分団、第十一分団、第十二分団、特設分団

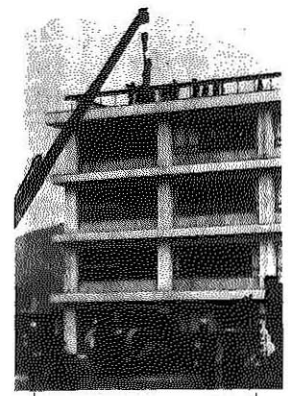
部落自衛消防隊火災協力表彰

岡横江区、猪野口区、若猪野区、西妙、金島区、

春の消防演習

救護訓練に医師会も参加

伝統の走りやんこも



「救助にゴンドラ登場」このゴンドラは署員のアイデアで実現したもので、ハンゴ車のかわりにクレーン車で救助するための考案したものです。

風のため竿が倒れたり、傾いたりして電線にぶれないようしっかりと固定する。

■金製（アルミ）の竿（ポール）は特に感電しやすいので気をつける。

■風のため竿が倒れたり、傾いたりして電線にぶれないようしっかりと固定する。

なお、鯉のぼりやタコなどが電線にかかった時は、そのままにして北陸電力勝山営業所（電話八局一三〇〇番）へすぐお知らせください。

しかし、最近の「鯉のぼり」の竿（ポール）が長くなり、さらに金属製（アルミ）の竿が多くなってきています。毎年鯉のぼりが電線にぶれたりして事故が出ていますので次のことからをよく守ってください。

■鯉のぼりは電線から十分離れた所にたてる。

■金属製（アルミ）の竿（ポール）は特に感電しやすいので気をつける。

■風のため竿が倒れたり、傾いたりして電線にぶれないようしっかりと固定する。



新しい区長決まる

昭和五十年度の新しい区長さん、次の方々がなりました。自治組織の運営・市政の発展のために、ご協力ください。新しい区長、ご協力ください。また、ご協力をお願いします。

区長(順不同・敬称略)

〈勝山地区〉
 元町一丁目の一 松村 照
 元町二丁目の一 前川 信
 和町一丁目の一 新村秀幾
 和町二丁目の一 大谷薫泉
 和町三丁目 山場惣右エ門
 和町四丁目 深谷外夫
 元町二丁目 沢沢徳志
 元町一丁目 酒井龍
 元町三丁目 乾 滋
 元町四丁目 松山一男
 元町五丁目 荒井俊雄
 元町六丁目 細野藤市
 元町七丁目 野田宏
 元町八丁目 森幸男
 元町九丁目 仙田昇
 元町十丁目 友安清
 元町十一丁目 石井敏雄
 元町十二丁目 川上善兵衛
 元町十三丁目 松崎良二
 元町十四丁目 芳野野
 元町十五丁目 山岸藤吉

芳野原 向井寿雄
 若猪野 島山六忠
 猪野口 中道庄夫
 猪野 島山 肇
 猪野一 瀬 毛利直直
 毛屋 三屋清一
 高島 島山 厚
 西高島 山嘉久
 岡横江 岸本 豊
 平泉寺町
 平泉寺 杉山一栄
 赤尾 橋木秀次
 菅尾 手塚正直
 大渡 山端嘉栄
 壁倉 福田文子
 岩ヶ野 本田治郎
 大矢谷 永井利喜栄
 小矢谷 山口誠之助
 神野 西野武雄
 経塚 桜井平史朗
 上野 小林 忠
 池ヶ原 山田政明
 村岡町
 滝池 松山正治
 但川治兵衛
 五本寺 西野 学
 黒原 前田久俊
 柳神谷 山岸善一
 暮見 前川 進
 寺尾 木下正一
 浄土寺 山岸忠昭
 長山町 山岸敏夫
 北谷町
 中尾 西 代志野
 北六呂師 加藤藤義
 河合 田中芳一
 木根橋 大山口惣四郎
 小原 岩

山朝志
 谷 山内 勇
 杉山 安岡五太夫
 野向町
 竜谷 出口栄助
 竹林 内田市郎
 聖九 松村守蔵
 深谷 寺本新宝
 栗師神谷 山内平石
 門牛ヶ谷 玉木一雄
 北野 津又 武田新衛門
 横倉 宮越 湊
 荒土町
 松田 木下義徳
 田名部 丹後俊夫
 布市 島田清雄
 清水 島 笠松 登
 新在家 西尾 修
 別所 笠羽九郎
 石門境 山内善一
 戸倉 日谷白文
 西ヶ原 三崎善三郎
 新道 原田益滋
 細野口 下牧清之丞
 北宮地 田中豊治
 堀名 島田弥三兵衛
 中清水 石井重太夫
 伊波 福田 治
 妙金島 島田三也
 新保 長岡圭輔
 松ヶ崎 玉木 修
 北郷町

人の動き

行政相談員に血沢徳志さん(元町二丁目)が再選されました。毎月第三水曜日に市民会館で市民総合相談を行っています。行政相談員が選んでから、病院へ行って手遅れすることが多いので、そこで一番いいのは、少しでも早急に受けることです。胃腸病検査の定期受診です。

勝山地区の胃腸病検査
 5月27日(火)
 5月28日(水)の3日間
 5月29日(木)

受診を希望される方は、区長、町内会長または市役所保健衛生課へお申込みください。検査料は四百五十円です。なお場所は勝山保健所で行います。

西妙金島 稲垣貞文
 樽曾谷 津田彦左
 元町新町 平井 忠
 志比原 小林 広
 上森川 立平重平
 下森川 笠川秀雄
 東野 秦 榎五郎
 伊知地 近藤平之助
 坂東島 水上城治
 上野 木下善七
 鹿谷町
 保田 山内栄吉
 西光寺 南部正夫
 北西保 松村勲兵衛
 矢戸口 前川 茂
 本郷 藤堂 昭
 西屋口 旭 昭太郎
 東 渡羽口 宇佐美弘一
 杉保 広瀬幸雄
 志田 玉崎正弘
 免坂 嶋田金衛
 保田出村 吉田英一
 逆羽町
 下荒井 早川 栄
 崎崎 端崎 隆
 大袋 齊藤恒男
 新道 仲村 博
 北山 齊藤基一
 蓮生 齊藤勝蔵
 中島 松山武男
 千代田 宇佐美憲一
 比島 伊藤 等
 北郷町

羽口 立平正文(北郷町森川)
 伊藤正直(逆羽町崎崎)
 嶋田清(村岡町暮見)
 林松(上高島)

勝山市環境保全審議会の委員が、このほど委嘱、第一回の会議を開き、会長に松村宇市氏、副会長に小林広氏を互選しました。任期は二年です。委員は次のとおり(順不同・敬称略)

笠松等(勝山警察署長) 田中 和俊(勝山土木事務所長) 河北 環(勝山保健所長) 武内盛真(市議) 山岸敏夫(市議) 小林広(市議) 安原守定(市議) 松村 宇市(勝山商工会議所会頭) 松崎良二(市区长連合会長) 古川 正一(会社役員) 近藤平之助(織物製業) 山岸とみ子(主婦) 笠松徳多朗(写真業) 玉木一雄(農業) 山本栄一(会社役員) 小林則夫(教員) 愛宕春光(織物製業) 坪川信行(勝山医師会長) 石塚博(獣医)

症状が進んでから、病院へ行って手遅れすることが多いので、そこで一番いいのは、少しでも早急に受けることです。胃腸病検査の定期受診です。

勝山地区の胃腸病検査
 5月27日(火)
 5月28日(水)の3日間
 5月29日(木)

受診を希望される方は、区長、町内会長または市役所保健衛生課へお申込みください。検査料は四百五十円です。なお場所は勝山保健所で行います。

政に対する苦情や相談は、お気軽に行政相談員にご相談ください。なお、相談日以外の日でもお受けします。自宅へおいでください。電話八局一八一八。自宅は神明社前です。

この程人権擁護委員に山内鉄造さん(本町三丁目)が法務大臣から委嘱されました。人権問題のご相談はお気軽にどうぞ。市民総合相談日、そのほかの日も自宅が電話(八局二四八三)でご相談ください。

福井県環境モニターに松村宇市さん(元町一丁目)と乾栄子さん(元町二丁目)の二人が選ばれました。

三月定例会議で同意を得て市農業共済事業損害評価委員に次の方々が委嘱されました。(順不同・敬称略)

山本弘(平泉寺町小矢谷) 茂登利喜次郎(元町三丁目) 藤木生六(村岡町滝池) 安岡五太夫(北谷町杉山) 西出福松(野向町聖丸) 石倉徳代若(荒土町堀名中清水) 飯田貞(鹿谷町西遊)

水道使用料金が改正されました

市の水道料金は、昭和四十二年四月現行料金が改正いたしました。以来、経費の削減に努め、黒字財政を維持してきました。しかしながら、近年急激な水道用資材の値上げ、諸物価の高騰、水道事業財政を圧迫し、このままの料金では、どのように努力いたしても、多額の赤字が出ることは必至で、事業経営が困難に陥ることは目に見えて明らかであります。

ご存知のとおり、水道事業会計は、税金、補助金などを使用し、その法の定めによってむすかしては、水道をご利用のみなさんのご理解とご協力を願います。水道事業の円滑な経営に全力をあげてまいります。

五月の使用分から、

いことになっております。つまり、独立採算をもって経営しなければならぬというわけですね。このような事情から、止むを得ず三月定例会議に「給水条例」の一部改正を提案いたしました。市議会では料金の改正は不況下の市民生活にも及ぼす影響が大きいと慎重に審議され、五月の使用分から適用することで可決されました。

水道をご利用のみなさんのご理解とご協力を願います。水道事業の円滑な経営に全力をあげてまいります。

①新しい水道料金

基本料(1ヶ月につき)	超過料金	
	使用水量	料金
家 事 用	m ³ まで10	450円
甲 種	100	4,500
乙 種	50	2,250
丙 種	20	900
臨 時 用	1	90
浴 場、営業用	100	4,500
学校、病院専用	40	1,800
官公署、団体専用	30	1,350

②新しいメーター使用料は1ヶ月につき

口径mm	13	20	25	40	50	75	100
料金円	50	95	110	250	480	1,120	1,500

③現行料金と新料金との比較 (一般家庭用)

	基本料	超過料	メーター使用料	合計
新	11	450円	45円	545
現 行	11	330	33	403

軽自動車税の内容が一部変更されました

去る三月三十一日に地方税法の一部改正により、軽自動車のうち二輪および三輪の軽自動車税は、月割課税の制度が廃止になりました。

五十年度の軽自動車税納税通知書の裏に書いてあります。未請求の遺族の方は本年五月二十八日まで請求権が時効となります。請求の遺族の方は本年五月二十八日まで請求権が時効となります。請求の遺族の方は本年五月二十八日まで請求権が時効となります。

特別弔慰金(三万円の国債)の請求権が五月で時効になります

昭和十六年十一月八日以後の戦没者について、四十年四月一

おねがい/市役所へ用の方以外の駐車は困難です

市役所前の駐車場は市役所へご用のためだけに設けてあります。

最近、ショッピングや他の用事で見られる方が駐車され、市役所へ来た方が駐車できなくなることが多いので、大変申し訳ないと思っております。ご遠慮くださるようお願いいたします。教育福祉センターが西校の跡地に建設されますと駐車場もできますので、今しばらくご辛抱願います。

管理係

新しい簡易保険できる

四月一日から新しい簡易保険ができました。

■ニュークローバ・ファイブ 青壮年層を対象とした保険で万一時には最高千百万円まで保障されます。

■集団定期保険 官庁、会社等に勤めている人が十五人以上グループとなって加入していただきます。掛金が安く、最高一千万円保障の掛捨て保険です。

勝山郵便局

電話の移転請求は早めに

春さきは、電話の移転ラッシュです。

四、五日前でもご希望の日に参ることができません。なるべく、十日前にお申し出てください。電話用配管もお忘れなく、ましておいてください。

勝山電報電話局